

## 事業&活動報告

### 「話し方・プレゼンテーション講座」開催報告

6月12日・26日、(特非)国際ファシリテーション協会専務理事 椿景子さんによる講座が開催されました。毎年人気がありキャンセル待ちの出る講座です。募集定員30人を急遽50人に増やしました。

明るくパワフルな講師の話に皆、引き込まれ、「3時間半、あっという間に過ぎました。」「グループワークも楽しく、わかりやすい内容で有意義な時間であった」などの感想もいただきました。



話すことは、相手の時間を奪うこととなります。

「聴けて良かった」という話し方になったら良いですね。

### 2019年度運営協議会委員募集のお知らせ

当センターを市民の皆様にとって有益な施設にするため、また市民公益活動を活性化させるため、運営に関するご助言やご提案をいただく「運営協議会」を設置しています。

この度、新年度の運営協議会委員を募集します。登録団体に所属している方であれば、団体の代表者でなくてもご応募いただけます。募集要項と応募用紙は、ホームページに掲載する他、ご連絡をいただければメールでお送りします。報酬はございませんが、今年度は委員の皆さんから活動の課題を出し合うなど、意見交換や情報交換を活発に行いたいと考えています。どうぞ奮ってご応募ください！

#### 《開催予定・主な募集条件》

**開催日時**▶ [第1回] 2019年7月18日(木) 18:30～  
(※第2回以降は委員の皆様との協議により決定します。)

**開催回数**▶ 年度内に4～5回程度

**任期**▶ 2020年3月31日まで

**募集人数**▶ 10名程度

**応募締切**▶ 2019年7月17日(水)

### 「千葉市民活動フェスタ2019」実行委員会始動!

6月18日(火)に「千葉市民活動フェスタ2019」第1回実行委員会が行われました。今年度は13名の実行委員のみならずとともに、フェスタ開催に向けて準備を進めてまいります。今年の実行委員長には、白井通雄さん(NPO法人千葉ライフスタイル交流会)、副委員長には高橋延代さん(個人)と佐藤博さん(パラレルサウンズ)が選任されました。

今回のフェスタは、11月16日(土)17日(日)の2日間、メイン会場はきぼーるアトリウムと決まりました。昨年は千葉市美術館を初めて会場使用しての開催となり、新発見したこと改めて確認できたことが沢山ありました。フェスタ2019ではこれまで培ってきたノウハウを活かしながら、より良いフェスタになる!という予感のする実行委員会のスタートとなりました。フェスタ2019の参加団体募集開始は、7月下旬ころを予定しています。ちばさぼのホームページやメールマガジンなどでご案内をさせていただきますので宜しくお願いいたします。



### Q&A? 「会議室を利用したいのですが…」

当センターの会議室・談話室・印刷機等を利用するためには、団体登録が必要です。登録ができるのは、営利を目的としない市民公益活動団体に限ります。その他、会員数が3人以上であること、千葉市内で活動をしている(する予定である)ことなどの要件があります。

登録を希望される団体の方には、一度当センターにご来所いただき、直接ご説明等をさせていただきます。登録申請書等の様式も、その際にお渡しします。会員名簿や規約等の提出は必要ありませんし、申請書類に押印は不要です。登録の手続きにお越しの際は、できましたら事前にお電話等でご一報をいただくと助かります。

なお、書類をご提出いただいてから申請を承認するまで、3～4日程度のお時間をいただく場合もありますが、ご了承ください。

#### ミニコラム

## ちばさぼの風 vol.32

### 令和時代の“ボランティアの手引き”

ボランティア活動についての手引きやマニュアルを見ると、大抵は原則やマナーといったものがいくつか列記されています。「自発性が原則」、「申し込んだ活動をキャンセルする場合は必ず連絡する」といった大切なことではありますが、中には10以上の項目がルールのように書かれており、読むとかえって「ボランティアをやってみよう」という気持ちが失せてしまうのでは?と思われるもの(あくまでも個人的な感想です)も見受けられます。

もちろん、活動の際に気をつけるべき点はありますが、これからボランティアをしてみようかなと考えている方には、ボランティアの魅力を伝えたり、安心して活動に参加できる“材料”を与えてあげたりすることの方が大切だと

思います。私はボランティアの魅力は、新たな人との出会いがあることと、未知の体験ができることだと考えます。また一度活動に参加してみて、もし自分に合わないと感じたらやめることができるというのが、ボランティアのよいところ。 「長く続けましょう」と書かれている手引きもありますが、無理して続けても、誰にとってもプラスになりません。

ボランティアは、ゴミ拾いのように一人でもできるものもありますが、団体がいっしょに活動をする仲間を募集しているというケースがほとんどです。まずは団体の人と出会ってみませんか? 8月4日開催の「マッチングイベント」(4頁参照)で、皆さんをお待ちしています。(は)